

日本のびっくりすること



ニュエン・ティ・キン・フォン

出身 ベトナム
職業等 茨城国際学院
在日期間 4ヶ月

皆さん、こんにちは。私はフォンと申します。ベトナムのホーチミン市から4カ月前にまいりました。きょうは、このように大勢の方の前でお話しすることができて、とってもうれしいです。日本に来たばかりなので、わからないことや慣れないことが多くて、いろいろなことにびっくりしています。例えば、日本の女子高生のスカートは本当に短いですね。その子の親は、その短いスカートを見て怒らないのだろうかと思っています。

日本に来る前、私は、日本人はみんなきちんとしていると思いました。なぜなら、昔から日本人は着物を着て、ほかの人に体を見せない文化だと思っていたからです。

ベトナムの女子高生の制服はアオザイです。アオザイは動きにくいですから、遊びに行くとき不便だし、みんな同じなので、アオザイがあまり好きじゃない女子高生もいます。でも、私はアオザイが大好きです。私の民族衣装ですし、アオザイを着るとき、皆さんに私はベトナム人だということがわかるからです。

最近は新しいデザイナーのアオザイも売られていますが、私はこの変化をちょっと残念に思っています。なぜなら、私は伝統的なアオザイの形が大好きです。ベトナムの若い人がアオザイに誇りを持って、伝統的なことを守ってほしいと思います。

それから、日本では猫の肉が食べられませんね。日本では犬や猫はペットで、家族のようにかわいがられているので食べないのだと思います。でも、ベトナムでは犬の肉が体にいいので人気があります。特に男の人は犬の肉を食べながらお酒を飲むのが大好きです。

反対に、日本人は食べますが、ベトナム人は食べないものもあります。例えば、クジラの肉です。私は日本人がクジラを食べると聞いてびっくりしましたが、でも、悪いとは思いません。クジラを食べるのは日本の文化です。犬を食べるのはベトナムの文化です。国が違えば文化が違うのは当たり前です。お互いの文化を大切にしたいと思います。

ところで、私は、日本に来る前、テレビで日本について知っていました。私は日本の文化や景色や習慣が大好きで、一度、日本に来たいと思っていました。今、私は夢がかないました。

日本へ来てから、初めは大変でしたが、先生と友達に日本の知識を教えてくださいましたから、だんだん慣れるようになりました。新しい友達ができ、日本料理が食べられて、毎日楽しいです。

日本に来てから、たくさんびっくりしました。びっくりしたり、困ったりしましたが、それと同時に、いろいろな場面で言葉が通じなくても、心と心で会話ができることを実感しています。この経験を生かして、将来は、言葉や文化だけでなく、日本の文化や習慣なども教えることができる日本語教師になりたいです。

ご清聴ありがとうございます。